

第39回全日本バレーボール小学生大会

東京都大会シード順位決定戦開催要項

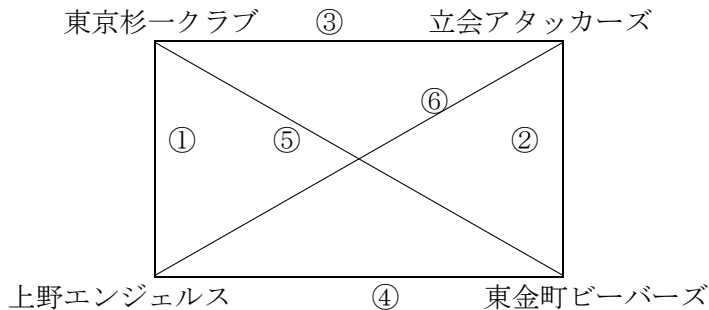
- 1、開催期間 平成31年 男女 4月 21日(日)
(9時集合、9時30分プロトコール。)
- 2、会場 東京立正中学高等学校・体育館(2面)
- 3、参加資格 ①平成31年4月1日に12歳未満の者で、同年、5月1日現在、国・公・私立の小学校および各種学校に在籍しているもの。
②公益財団法人日本バレーボール協会加盟団体登録規定にもとづき、公益財団法人日本バレーボール協会に個人登録を済ませていること。
- 4、競技規則 平成31年度公益財団法人日本バレーボール協会の定める6人制競技規則による。ただし、別に定める小学生バレーボール・フリーポジション制を用い、さらに、21点のラリーポイント制を採用する。
- 5、競技方法 ミカサ杯第37回教育大会、男子上位4チーム及び女子の各ブロック優勝4チームによるリーグ戦で行う。
- 6、チーム編成 ①チームは監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手12名以内とする。
②今大会に出場する監督1名、コーチ1名、マネージャー1名、選手については、東京都大会も同じメンバーで出場することとする。病気、怪我など特別な事情がない限り選手の交代はできない。ただし、11名以内で出場した場合は、12名に満たない人数のみ同一団体内でのみ補充することができる。
③監督は成人であること。また、ベンチスタッフの1名以上は公益財団法人日本バレーボール協会/日本小学生バレーボール連盟共催の全国小学生バレーボール指導者講習会受講者か、公益財団法人日体協認定のバレーボールの指導員・コーチ・上級コーチのいずれかを有し、ともに証明書を試合時にさげていなければならない。
④ベンチスタッフはMRSに登録し宣誓書を提出されている者に限る。
- 7、審判員 公益財団法人日本バレーボール協会公認の公認審判員が行う。ただし、記録員および補助役員についてはチームにお願いする。
- 8、使用球 男子「モルテンボール(V4M5000-L)」
女子「ミカサボール(MV500)」とする。
- 9、参加費 1チーム3000円(当日会場にて徴収します)
- 10、その他 ①大会中に選手が負傷したとき、スポーツ傷害保険の適用を受けるので各チームで加入すること。
②監督・コーチ・マネージャー章は、必ず左胸に着用し、服装は統一されていること。Tシャツ・短パンは認めない。
③各チーム公益財団法人日本バレーボール協会公認審判員を帯同す

ること。

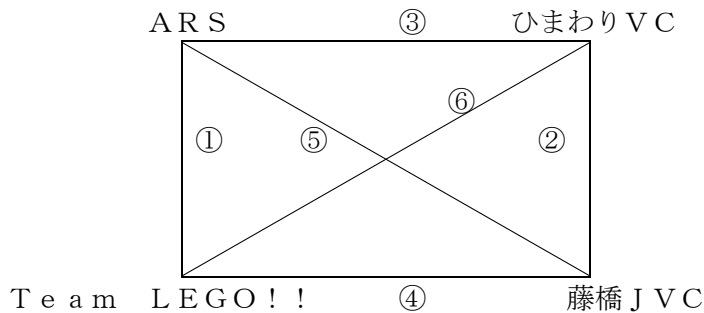
11、本大会に関する問い合わせ先

東京都小学生バレーボール連盟 競技委員長 今泉 武志
携帯電話 090-5334-5805
e-mail: imaizumi@tokyo-sva.com

◎組み合わせと試合順
(男子)



(女子)



◎競技上の注意

- ① 試合が連続する場合、最大15分間の休憩を取ることができる。
- ② 補助役員は、試合のない2チームから3名ずつ出る。
- ③ 補助役員後の試合間は10分間とする。ただし、相手チームが連続の試合の場合、15分間のこともある。
- ④ 第2試合終了後、昼食時間を40分間とる。第3試合開始時刻については、第2試合終了後連絡します。
- ⑤ フロアでの練習は、登録されたベンチ役員と選手のみとする。(登録されていない者が、練習を手伝うこともできない。)
- ⑥ ホームページより参加申込書を入力しプリントアウトして、当日、競技委員に提出する。
- ⑦ 集合時刻より早く来すぎて、会場及び、近隣住人に迷惑のかからないようにすること。
- ⑧ 駐車はできません。各チームで管理をお願いします。
車で来た場合は学校付近から離れた場所で乗り降りをお願いします。